

大山隠岐国立公園
(大山蒜山地域)

指 定 書

平成 26 年 3 月 19 日
環 境 省

目 次

1	指定理由	1
2	地域の概要	3
	(1) 景観の特性	3
	ア 地形、地質	3
	イ 植生・野生生物	3
	ウ 自然現象	4
	エ 文化景観	4
	(2) 利用の現況	4
	(3) 社会経済的背景	5
	ア 土地所有別	5
	イ 人口及び産業	5
	ウ 権利制限関係	5
3	公園区域	10

1 指定理由

大山隠岐国立公園は、本州の一番西にある、日本海に面した国立公園である。公園は、本州の西部地域としては最高峰となる大山（標高 1,729m）とその東南に続く蒜山（標高 1,202m）、船上山（標高 615.6m）、毛無山（標高 1,218m）周辺、飛び地である三徳山（標高 899.7m）を含む地域、島根半島の海岸地域、隠岐諸島を含む地域、三瓶山（男三瓶山標高 1,126m）を含む地域の 4 つからなる。

日本の地史を遡ると、大山、島根半島、隠岐諸島は古第三期には再び陸続きとなり、新第三期中頃に列島となり、火山活動が活発となった。大山、三瓶山は典型的な二重式火山であり、蒜山は大山と一連の山地を造っている。隠岐諸島は大山から眺望でき、後醍醐天皇や後鳥羽上皇に関連した遺跡があり、大山には名和長年に関連する遺跡として船上山があって、後醍醐天皇を通じて島と山が結ばれている。隠岐諸島は平成 25 年に「隠岐ジオパーク」の世界ジオパークへの加盟が認定され、その重要性が世界的にも認められている。

三徳山は、大山、船上山とともに伯耆三嶺と称され、大山、蒜山、三瓶山と同様の火山形態、ウラジロガシ等の照葉樹から冷温帯のブナ帯の落葉広葉樹まで自然林が連続して垂直的に分布する希少性のある特徴的な自然林、それらを背景とした信仰の場とされている。

大山地域は、我が国を代表する火山景観として大山の一角が昭和 11 年 2 月に大山国立公園として指定され、その後、昭和 38 年 4 月に大山と同様の火山形態である蒜山及び三瓶山の区域と、大山から眺望することができ、一体性を有する隠岐諸島及び島根半島の海岸景観を有する区域を拡張したことに伴い、名称を大山隠岐国立公園に変更した。昭和 50 年 9 月に全般的な見直し（再検討）が行われ、昭和 58 年 8 月、平成 2 年 3 月及び平成 9 年 9 月にそれぞれ点検が行われ、平成 14 年 3 月には大山及び蒜山に隣接してブナ林等の優れた景観要素を有する毛無山及び宝仏山（ほうぶつさん）一角を編入することを内容とする一部変更、さらに平成 21 年 10 月に点検が行われている。

三徳山地域は、自然の風景地が評価され、鳥取県立自然公園条例に基づき、三朝東郷湖県立自然公園に指定（昭和 29 年 3 月当初指定）されていたが、平成 21 年 10 月の第 4 次点検終了後、平成 24 年 2 月までに三徳山の地形・地質や三徳山周辺を含め中国地方全体の最新の植生図（2009）等を元に解析し、評価を行った結果、大山、蒜山、三瓶山と同様の火山による地形的特徴や下部の照葉樹自然林から上部の落葉広葉樹自然林が連続して垂直的に分布するなど、希少性の高さが判明したことから、大山蒜山地域に編入することとなった。

以上より、大山、蒜山、三瓶山、三徳山を鐘状の形態をもつ火山（トロイデ）連峰の風景形式とし、それと一体的な山麓部を含む自然生態系の景観要素及び人々の営みを有する区域を、我が国を代表する傑出した景観を有する地域として国立公園に指定するものである。

また、本公園について、「神話がつなぐ山と島ー神在ります山、大山と連なる火山、太古の記憶が息づく島、隠岐ー」をテーマとして、森・里・川・海のつながりにより育まれてきた自然・歴史・文化を感じ、山と海、その両方をあわせもつ変化に富んだ国立公園として、隠岐諸島、島根半島の海食

崖、リアス海岸、三瓶山の牧野景観、出雲大社の文化景観等の景観要素から成る風致景観を保全し、これらの適切な利用を推進するものである。

2 地域の概要

(1) 景観の特性

ア 地形、地質

大山は、白山火山帯に属する数個のトロイデ型火山の集団で、主峰大山の比高は 840m あり単独のトロイデとしての比高では、我が国第一である。大山は大別して 2 回の火山活動により生成されたといわれ、当初は粘性の少ない輝石安山岩により烏ヶ山、矢筈ヶ山、甲ヶ山等が噴出形成され緩傾斜の裾野を広く展開した。しかし、第 2 回の噴火によりこれらの山頂部は大きく破壊され、旧火山岩の上に粘性の強い角閃安山岩を噴出した。従って裾野部は枳水原、茶園原、鏡ヶ成など広大な原野が展開しているが、中央部の大山主峰等は急傾斜をなし、全体的にはトロイデ型をのせたコントロイデ型となっている。特に西方の斜面は美しい裾野を展開しているため、伯耆富士、出雲富士の名でも呼ばれている。しかし、南北壁は急崖をなし男性的山岳景観を呈し著しい対比をみせている。

蒜山は、大山火山帯の一部で、大山の東南へ連なる上、中、下三座の蒜山とその南に広がる高原地帯であって、三座はコントロイデ型火山であって、第四紀洪積期に噴出した輝石安山岩で成り立ち、大山と一連の山地を造っている。山麓部は標高 450～700m の扇状地で高原状をなし、火山岩層及び火山灰を堆積している。

毛無山は、蒜山高原南方に位置する中国山地の連峰の中で最も高い山である。登山道脇に見られる風化作用から取り残されたコアストーンは、母岩から浮き出した巨岩と露岩であり、尾根上に残存した特異な景観である。地質は中生界と新生界とからなり、中生界は大きく三畳紀からジュラ紀の新期三郡変成岩類及び同時期の堆積岩類と、白亜紀から古第三紀の火成岩類である。

三徳山は、中生代末期の白亜紀に貫入してできた花崗岩が基盤にあり、その上に凝灰角礫岩・火山砕屑岩類の層が覆っている。さらに、これらの層の最下部からマグマが突き破って最上部に噴出し、これが安山岩となってトロイデ型の地形的特徴を有している。

イ 植生・野生生物

大山の地形、地質、気象の複雑さは植物にも影響を及ぼし多種多様であるが、天然林の代表はブナである。これは裏日本型ブナの代表的地帯として学術上重要な存在である。また、山頂部のダイセンキョロボクの群落や大山の固有種であるダイセンアシボソスゲをはじめ、イワカガミ、ダイセンキスミレ、ダイセンオトギリ等の高山植物は貴重なものである。山麓部のアカマツ林は人工林であるが、美しい森林景観をつくりだしている。

鳥類はシジュウカラ、コカワラヒワ等 160 種、昆虫はダイセンシャチホコ、ダイセンギンボシカレハ等 1,000 種が生息するほか、哺乳類はヤマネが生息している。また、特別天然記念物のオオサンショウウオが生息している。

蒜山は、山頂部の一部にブナを主木とする天然林があり、山腹部はスギ、ヒノキの人工林となっているが、所々に天然林が残されている。特に湯船、上福田、下徳山地区の一部に見られる二次性の自然林は、良好な自然景観を構成している。

毛無山から白馬山周辺の標高 800～1,000m 付近には、中国地方では貴重な存在のまとまった面積のブナを主体とする天然林が広がり、天然スギを交えた特徴のある景観を形成している。その周囲は、スギ、ヒノキに代表される人工林や二次林に被われている。

哺乳類は、テン、カワネズミ等が確認され、鳥類はイヌワシをはじめとする猛禽類、オオルリ、ブッポウソウ等が生息している。昆虫は、分布域が限られている珍しい種であるウスイロヒョウモンモドキが確認されている。

三徳山は、ウラジロガシやアカガシを主体とする照葉樹林から冷温帯のブナ帯の落葉広葉樹まで自然林が連続して垂直的に分布しており、豊かな自然植生がみられる。

鳥類はイヌワシ、クマタカ等 80 種、昆虫は照葉樹林に生息するサマツミドリシジミ、キリシマミドリシジミ、ヒメハルゼミの数少ない産地の一つである。

ウ 自然現象

大山地域は豊富な降水及び冬季の積雪があり、豊かな植生の恵みの結果、山麓部に湧水地が多く存在し、一部はミネラルウォーターとして利用されている。

蒜山地域の塩釜には名水 100 選に選ばれている冷泉が湧出する。冷泉は、湧出量 0.3 m³/秒、水温 10 度で年間を通じて変わらず、地域の飲料水としても利用されている。

エ 文化景観

大山は明治時代まで山岳信仰の霊場として入山が禁止され、神在ります山として文化景観をつくりだしてきた。大山寺地区は奈良時代から平安時代にかけて開かれた山岳仏教の影響を受けて開創されたといわれ、阿弥陀堂、大山寺本堂、大神山神社奥宮等がある。

船上山は 1333 年に隠岐から脱出した後醍醐天皇が船上山行宮として政務を執った歴史ある場所である。

三徳山は山岳仏教の霊場として信仰され、国宝の投入堂をはじめ、納経堂、地藏堂、文殊堂がある。また、三徳山参道入口から行の始まりである^{やどいりばし}宿入橋の間には三佛寺本堂がある。

これら伯耆三嶺の大山、船上山、三徳山は、歴史的な建物が多くあり、多くの文化財史跡を含む優れた人文景観を有している。

(2) 利用の現況

大山隠岐国立公園には約 930 万人（平成 23 年）、大山蒜山地域には約 474 万人（平成 23 年）の利用者が訪れている。そのほか、観光動態結果等による地域別の観光入込客数では、大山周辺が 136 万人（平成 23 年）、蒜山高原が 283 万人（平成 23 年）となっている。

大山は日本 100 名山に指定され、中国地方最高峰の山であることもあり、全国から約 65,900

人（冬期を除く平成 25 年度登山者数データ）が訪れている。その他、自然風景探勝、社寺参詣、キャンプ、スキー等の利用がみられる。大山山麓のスキー場は西日本最大規模であり、スキー場全体の利用者数は約 30 万人（平成 24 年度）となっている。

蒜山は上蒜山、中蒜山、下蒜山の 3 峰からなる新成火山で、山麓南側はササ原が広がる牧歌的な風景であり、登山、自然風景探勝、ピクニック、キャンプ、スキー等の利用がある。

三徳山は国宝の投入堂をはじめ、数々の歴史的建築物があり、修験道場として信仰の対象となっている。近年は約 5 万人の利用者が訪れている。

なお、大山、蒜山、三徳山地域は、文化・歴史的な側面や道路網の整備の結果、一体的に利用されており、周遊性の魅力向上に向けて国立公園に含まれる関係行政機関による各地域の機能強化及びソフトとの連携等の取組が検討されている。

（３） 社会経済的背景

ア 土地所有別

本公園は、公園区域 35,353ha（陸域）のうち、国有地 10,216ha、公有地 6,662ha、私有地 18,475ha であり、私有地の公園全体に占める割合が大きい。また、大山蒜山地域は、国有地 9,491ha、公有地 5,074ha、私有地 7,752ha であり、国有地の地域全体に占める割合が大きい。

イ 人口及び産業

本公園区域に係る各市町村の人口及び世帯数は、次の通りである。

県名	市町村名	世帯数（戸）	人口（人）	備考
鳥取県	倉吉市	20,592	49,730	平成 25 年 12 月現在
	三朝町	2,594	6,966	平成 25 年 12 月現在
	琴浦町	6,437	18,638	平成 26 年 1 月現在
	大山町	5,740	17,406	平成 26 年 1 月現在
	伯耆町	3,777	11,418	平成 26 年 1 月現在
	日野町	1,446	3,541	平成 25 年 12 月現在
	江府町	1,114	3,288	平成 26 年 1 月現在
岡山県	真庭市	17,893	49,213	平成 26 年 1 月現在
	新庄村	387	1,008	平成 24 年 3 月現在

年齢構成は、15 歳未満約 11.5%、15～64 歳 53.7%、65 歳以上 34.8%となっており、（平成 22 年国勢調査）、全国平均に比べて 65 歳以上（23.01%）の割合が高く、15 歳未満（13.3%）と 15～64 歳（63.7%）の割合が低い。

産業別就業者数の割合では第 3 次産業の割合（57.6%）が全ての関係市町村で 5 割を超えており、第 1 次産業（20.8%）、第 2 次産業（21.6%）を上回っている。（平成 22 年国勢調査）

宿泊業、飲食サービス業を含む観光業が中心となっているが、第 1 次産業では、稲作、ブロッコリー等の野菜、畜産等の農業や一部の地域で漁業が行われている。

ウ 権利制限関係

(ア) 保安林

兼種指定はそれぞれの種類ごとに記載した。

(国有林)

種類	位置	重複面積 (ha)	指定年月日
水源かん養	鳥取県倉吉市地内	1,122	昭 41. 10. 21
	鳥取県東伯郡三朝町地内	71	昭 41. 10. 21
	鳥取県東伯郡琴浦町地内	407	大 7. 4. 12
		274	昭 41. 10. 21
		144	昭 43. 10. 14
	鳥取県西伯郡大山町地内	53	大 10. 12. 13
		137	昭 35. 6. 9
		890	昭 41. 10. 21
	鳥取県西伯郡伯耆町地内	149	昭 41. 10. 21
土砂流出防備	鳥取県日野郡江府町地内	255	昭 26. 6. 14
		532	昭 33. 3. 25
	岡山県真庭市地内	571	昭 25. 11. 9
		120	昭 34. 1. 24
		454	昭 36. 5. 9
	鳥取県東伯郡琴浦町地内	30	昭 2. 4. 8
		697	昭 41. 10. 21
	鳥取県西伯郡大山町地内	569	昭 41. 10. 21
		528	昭 55. 6. 13
保健	鳥取県西伯郡伯耆町地内	48	大 11. 3. 18
		8	昭 35. 6. 9
		25	昭 41. 10. 21
	鳥取県東伯郡三朝町地内	47	昭 58. 6. 21
	鳥取県東伯郡琴浦町地内	1,186	昭 54. 8. 11
	鳥取県西伯郡大山町地内	1,285	昭 54. 6. 22
		484	昭 54. 8. 11
	鳥取県西伯郡伯耆町地内	53	昭 54. 6. 22
	鳥取県日野郡江府町地内	174	昭 54. 6. 22
	岡山県真庭市地内	120	昭 53. 4. 21
		321	昭 53. 6. 7

種類	位置	重複面積 (ha)	指定年月日
風致	鳥取県東伯郡琴浦町地内	168	大 7. 4. 12
	鳥取県西伯郡大山町地内	15	大 7. 4. 12

(民有林)

種類	位置	重複面積 (ha)	指定年月日
水源かん養	鳥取県倉吉市地内	614	明 23. 3. 1
	鳥取県東伯郡三朝町地内	140	昭 33. 5. 16
	鳥取県東伯郡琴浦町地内	546	昭 43. 10. 14 昭 44. 12. 27 昭 48. 12. 14
	鳥取県西伯郡大山町地内	1,074	昭 3. 4. 21 昭 29. 8. 5 昭 33. 5. 16 昭 44. 3. 31
	鳥取県西伯郡伯耆町地内	514	大 11. 7. 11 昭 29. 8. 5 昭 30. 11. 15
	鳥取県日野郡日野町内	639	昭 44. 3. 31 昭 57. 12. 17
	鳥取県日野郡江府町地内	1,657	大 7. 4. 30 大 8. 6. 7 明 33. 6. 19 昭 26. 6. 14 昭 30. 11. 15 昭 32. 7. 22 昭 33. 3. 25 昭 44. 6. 18 平 4. 9. 7 平 8. 10. 8 平 15. 9. 17
	岡山県真庭市地内	2,285	明 31. 1. 1
	岡山県真庭郡新庄村地内	1,110	明 31. 1. 1
土砂流出防備	鳥取県東伯郡三朝町地内	11	昭 12. 6. 15
	鳥取県東伯郡琴浦町地内	28	昭 11. 6. 8

種類	位置	重複面積 (ha)	指定年月日
	鳥取県西伯郡大山町地内	60	昭 3 . 4 . 21 昭 30. 11. 14 昭 40. 3 . 22 昭 53. 8 . 18 昭 54. 7 . 12 昭 58. 3 . 19
	鳥取県西伯郡伯耆町地内	93	大 7 . 4 . 30 平 5 . 3 . 10
	岡山県真庭市地内	6	昭 36. 5 . 9
土砂崩壊防備	鳥取県倉吉市地内	0. 4	平 19. 3 . 8
	鳥取県東伯郡三朝町地内	0. 2	昭 44. 2 . 7
	鳥取県東伯郡琴浦町地内	1	昭 29. 7 . 28
	鳥取県西伯郡大山町地内	3	昭 16. 5 . 31
	鳥取県西伯郡伯耆町地内	8	昭 30. 11. 14
	鳥取県日野郡日野町地内	1	昭 13. 4 . 10 昭 51. 10. 9
防風	鳥取県真庭市地内	1	昭 28. 2 . 26
干害	鳥取県西伯郡大山町地内	1	明 35. 10. 1
防火	鳥取県西伯郡大山町地内	44	昭 26. 6 . 14 昭 29. 2 . 12
保健	鳥取県東伯郡琴浦町地内	38	平 1 . 5 . 30 平 4 . 9 . 16
	鳥取県西伯郡大山町地内	303	昭 44. 3 . 31 昭 48. 1 . 9 昭 56. 4 . 28
	鳥取県西伯郡伯耆町地内	55	平 4 . 9 . 16
	鳥取県日野郡江府町地内	190	昭 56. 4 . 28
	岡山県真庭市地内	376	昭 49. 5 . 17
	岡山県真庭郡新庄村地内	188	平 7 . 6 . 20
風致	鳥取県東伯郡三朝町地内	24	昭 4 . 4 . 4
	鳥取県西伯郡大山町地内	9	大 2 . 3 . 17

(イ) 鳥獣保護区

(国指定)

種類	位置	重複面積 (ha)	当初指定年月日
大山鳥獣保護区	鳥取県倉吉市、東伯郡琴浦町、西伯郡大山町、伯耆町及び日野郡江府町地内	5,156 (うち特保 2,266)	昭 52.11. 1

(県指定)

種類	位置	重複面積 (ha)	当初指定年月日
三徳山鳥獣保護区	鳥取県東伯郡三朝町地内	145 (うち特保 55)	昭 48.11. 1
蒜山国立公園鳥獣保護区	岡山県真庭市地内	1,400	昭 39.11. 1
毛無山鳥獣保護区	岡山県真庭郡新庄村地内	950 (うち特保 187)	昭 49.11. 1

(ウ) 史跡名勝天然記念物

区分	名称	位置	指定年月日
国指定史跡及び名勝	三徳山	鳥取県東伯郡三朝町地内	昭 9. 7. 7
国指定史跡	船上山行宮跡	鳥取県東伯郡琴浦町地内	昭 7. 5. 3
国指定特別天然記念物	大山のダイセンキャラボク純林	鳥取県西伯郡大山町地内	昭 27. 3. 29
	オオサンショウウオ	地域を定めず指定	昭 27. 3. 29
国指定天然記念物	イヌワシ	地域を定めず指定	昭 40. 5. 12
	ヤマネ	地域を定めず指定	昭 50. 6. 26
	オオサンショウウオ生息地	岡山県真庭市地内	昭 2. 4. 8

3 公園区域

公園区域は次のとおりである。

(表 1 : 公園区域 (陸域) 表)

都道府県名	区 域	面積 (ha)	
鳥取県	倉吉市内 国有林鳥取森林管理署 561 林班から 569 林班まで及び 649 林班の全部並びに 547 林班、548 林班、550 林班から 552 林班まで、554 林班及び 557 林班の各一部 倉吉市 関金町野添の一部	1,904	
	東伯郡三朝町内 国有林鳥取森林管理署 507 林班の全部及び 506 林班の一部 鳥取県東伯郡三朝町 大字三徳の一部	300	
	東伯郡琴浦町内 国有林鳥取森林管理署 570 林班から 582 林班まで 735 林班、736 及び 737 林班の全部 東伯郡琴浦町 大字山川の全部並びに大字尾張、大字大父、大字中村及び大字野井倉の各一部	2,453	
	西伯郡伯耆町内 国有林鳥取森林管理署 599 林班から 601 林班までの全部 西伯郡伯耆町 大字岩立の全部並びに大字大内、大字金屋谷、大字小林、大字福兼及び大字丸山の各一部	1,500	

都道府県名	区 域	面積 (ha)	
鳥取県	西伯郡大山町内 国有林鳥取森林管理署 583 林班から 587 林班まで、590 林班、591 林班、594 林班から 597 林班まで、603 林班から 607 林班まで及び 709 林班の全部 西伯郡大山町 大山の全部並びに赤松、加茂、飯戸、高橋、豊房、羽田井、前及び松河原の各一部	5,404	
	日野郡日野町 大字貝原、大字金持、大字根雨及び大字三谷の各一部	669	
	日野郡江府町内 国有林鳥取森林管理署 608 林班、710 林班から 721 林班までの全部 日野郡江府町 大字大河原、大字下蚊屋、大字俣野、大字御机、大字武庫及び大字吉原の各一部	3,553	
		小計	15,783
岡山県	真庭市内 国有林岡山森林管理署 127 林班から 130 林班まで、1012 林班、1013 林班及び 1018 林班から 1022 林班までの全部 真庭市 蒜山上徳山、蒜山上長田、蒜山上福田、蒜山中福田、蒜山西茅部及び蒜山湯船の全部並びに蒜山下徳山、蒜山下福田、蒜山富掛田、蒜山富山根及び蒜山本茅部の各一部	5,360	

都道府県名	区 域	面積 (ha)	
岡山県	真庭郡新庄村		
	鍛冶屋ノ上へ、金カ谷鉦向、木地屋谷尻、木地屋、木地屋敷川端、木地屋河端、木地屋渡り、子レノキ谷、三本杉東平ラ、下モ木地屋、鉦奥、土用井手ノ下タ、中曽根日名平ラ、西谷日名平ラ、西谷尻、與右衛門屋敷及び與右エ門屋敷の全部並びに家ノ上へ、家ノ向、家ノ前、家ノ後、家ノ後ロ、金カ谷、金カ谷奥、金カ谷尻、木地屋敷、荒神ノ前、三本杉、三本杉滝ノ下タ、田浪、田浪尻左平ラ、土用、中曽根、林ガ谷、東谷、東谷尻、古屋敷、本谷道ハタ及び屋敷の各一部	1, 174	
		小計	6, 534
合 計			22, 317